

報道関係者 各位

北海道余市町：JR 並行在来線の今後について 鉄道ファンのアイデアを町に提案

～Youtube「鐵坊主チャンネル」にて本日 19 時公開～

北海道余市町（町長：齊藤 啓輔）は、並行在来線の今後について鉄道系 YouTuber「鐵坊主」（チャンネル登録者数 2.66 万人）とミーティングを開催、鉄道ファンや有識者から寄せられたアイデアの提案を受ける。

北海道新幹線の札幌延伸に伴い、JR 北海道からの経営分離が決まっている、函館線（函館・小樽間）については、現在沿線自治体と北海道で協議を進めているところです。余市町の齊藤町長は「余市から小樽、そして札幌方面に通勤通学する方、札幌市の大きい病院へ行く高齢者などの需要があり、輸送密度も 2,000 人ほどあることを考慮すると、廃線してバスに転換するというのは必ずしも合理的ではない」との考えから、小樽・余市間については鉄路存続の可能性を模索しております。

しかしながら、鉄路存続には老朽化する設備の更新や運営コストの問題、自動車の普及や人口減少による利用客の減少、運営形態など様々な課題があります。

また、自治体職員は鉄道に関する専門的な知識に乏しく、現在の議論の中では具体的な解決策がない状況です。

そこで、余市町は鉄道系 YouTuber 鐵坊主さんの協力を得て、YouTube チャンネルを活用して余市・小樽間の鉄路の今後の行方を探っていきます。

今回は齊藤町長が鉄路存続への考えを語りました。最終となる今回の配信では、視聴者から寄せられた 1,000 件以上のご意見やアイデアを YouTuber 鐵坊主さんがとりまとめ、余市町担当者とのミーティング形式で提案します。

※なお、配信翌々日の 11 月 1 日に後志総合振興局にて後志ブロック会議が開催されます。

※YouTube チャンネル「鐵坊主」の詳細については公式チャンネルをご確認ください。
<https://www.youtube.com/c/%E9%90%B5%E5%9D%8A%E4%B8%BB/featured>

【問い合わせ先】北海道余市町役場

総務部 企画政策課長 阿部

電話（直通） 0135-21-2117

町ホームページ <http://www.town.yoichi.hokkaido.jp/>